

会 議 録

1 会議名

令和7年度第2回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告事項（公開）

- ・農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

（2）その他（公開）

- ・三和区地域福祉推進委員の推薦について
- ・上越市共同募金委員会三和分会監査人の推薦について

3 開催日時

令和7年6月23日（月）午後6時30分から午後7時00分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：高橋（鉄）委員（会長）、龍池委員（副会長）、五十嵐委員、池田委員、高橋（恵）委員、星野委員、松井委員、松栄委員、宮澤委員、宮嶋委員、茂木委員、渡邊委員（14人中12人出席）
- ・事務局：三和区総合事務所 小林所長、丸田次長、羽深市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、小山地域振興班長

8 発言の内容（要旨）

【丸田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める

【高橋会長】

- ・挨拶

会議録の確認について、「宮澤委員」にお願いする。

それでは、「3 報告事項」に入る。「農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について」事務局から説明をお願いする。

【丸田次長】

- ・資料No.1により説明
- ・令和5年4月に改正農業経営基盤強化促進法が施行され、この改正法に基づき、令和5年度から6年度の2か年をかけて、全国の市町村で「地域計画」の作成に取り組んできた。
- ・三和区の地域計画の策定にあたっては、昨年5月の地域協議会において、その趣旨や進め方などについて、事前に説明をさせていただいた。
- ・昨年の夏以降に、関係者等による地域懇談会を重ね、昨年度末までに計画を策定して、三和区を含めた市内全25地区の計画を令和7年4月1日付で公告したところである。
- ・三和区地域計画については、参考様式第5－2号として添付しているので、後ほどご覧いただきたい。
- ・資料の2頁は、地域懇談会で出された主な意見や課題等で、全市的に共通する課題として上げられているものとなる。
- ・資料の3頁は、今後の地域計画の管理についてである。地域計画は、一度作って終わりではなく、今後も見直しを行い、内容をブラッシュアップしていくことが求められている。
- ・市では、年に1回、各地区の中心的な担い手を集めた話し合いを行い、地域計画の記載内容の見直し、効率的な農作業が可能となるような農地の集約化に向けた協議等を行っていくこととしている。

【高橋会長】

質問等あるか。

【五十嵐委員】

3頁の今後地域計画の管理について、「年に1回、各地区の中心的な担い手を集め」とあるが、いつ頃集めるのか。また、中心的な担い手の基準は何か。

【丸田次長】

農政課へ確認して、次回の地域協議会で回答する。

【茂木委員】

全く農業に関わっていないが、逆に関わっていない住民としての意見、疑問である。2頁の主な意見・課題にあるのと同じだが、「草刈りや用水普請などは、集落の方からやってもらわないと担い手の手が回らない」、その2つ下に逆に「集落の方から、高齢化により、草刈りや用水普請がもうできないので、担い手にやってもらいたい」とお互いにやってほしいという意見があるのは分かるのだが、農家ではない家でも集落の仕事として、週末が全部潰れるというくらいの負担で乗っかってきている。農家が大変なのは分かるが、農家の負担を軽くするために、一般の人間も負担を強いられているというところもある。こういうところに若い人に来てほしいというのは難しいと思う。集落と農家の仕事を一体として見る風習が農村の方にはあって、そうではない家もあるということを頭の片隅に置いて、こういう農業の地域計画を考えてほしいと思う。

【高橋会長】

その件に関しては、多面的機能支払交付金を受けているのではないか。それにより非農家の方々もこの農村環境を守るということで草刈りなど出ていただいて、報酬があるのではないかと思う。

【茂木委員】

無理だったら出なくてもいい、逆に出るとお金を貰えるから出ているのでは、というふうに言われることもある。でも、班長だと人数の割当てがあって、自分が出られなければ誰かに頼まなくてはならないという感じがある。

【五十嵐委員】

多面的機能支払交付金の制度もネックだと思う。集落の考え方もあると思うが、本人が出られなければ代わりの人を出してほしいというのはおかしいやり方で、茂木委員がおっしゃったことは最もだと思う。私もこの多面的機能交付金の集落の責任者をやっているが、無理だったら仕方ない、出られるようだったらお願いしたいというふうに頼んでいて、無理強いはしていない。それと、農家と非農家でお互いにやってほしいという押し付け合いのようなところがあるが、私はどちらかと言うと農家の方はそれで生計を立てているのだから、ある程度主になってやるのが普通ではないかと思う。そこでできないところはお願いするなど、集落内でのコミュニケーションというか、話し合いが大事ではないかなと思う。その制度だけが先走りしていて、出ないといけない雰囲気があ

って、三和区に限らず他地域でもそういう問題は出ているように私は聞いている。

【高橋会長】

報告事項に対する質問から少しずれてしまったので、先程の質問に対しては次回の地域協議会で回答するという事で、「農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について」を終了する。

「4 その他」に入る。社会福祉協議会三和支所から、「三和区地域福祉推進委員」と「上越市共同募金委員会三和分会監査人」の推薦依頼が来ているので、順番に決めていく。まず、「三和区地域福祉推進委員」だが、推薦委員1人、任期2年、昨年度までは私だった。この構成員は、町内会長協議会の会長、総合事務所の所長、民生児童委員の会長ということで、当て職的なところがあるので、私が委員をさせていただいた。また、去年12ブロックで懇談会を実施し、それが継続しているので私が務めたいと思うが了解いただけるか。

(賛成の声)

【高橋会長】

次に、「上越市共同募金委員会三和分会監査人」だが、こちらと同じく推薦委員1人、任期2年である。各種委員会や他団体の委員にできるだけ均等に皆さんからなっていたきたいと思っている。今回、星野委員にお願いしたいと考えているがいかがか。

【星野委員】

はい。

【高橋会長】

それでは、星野委員にお願いすることに決定する。

その他、事務局、委員から何かあるか。

【渡邊委員】

- ・さんわ祭り実行委員会として、7月26日（土）開催予定の「第9回さんわ祭り」の案内

【星野委員】

- ・7月19日（日）開催予定の「吉川区の消火栓の有効活用を進めるシンポジウム」について情報提供

【松井委員】

防火水槽について、近年管理を怠っているのではないか。以前は年に最低1回は水を

全部抜き取って掃除をしていた覚えがあるが、近年ほとんどそれがされていない。そういう計画は検討されているのか。消防組織全体の検討はされているが、そういうところに目が届いていないのではないかと。ぜひ、きれいな防火水槽になるようにお願いしたい。

【丸田次長】

意見として賜る。昔は確かに1年に1回くらいは清掃等をやっていたと思うが、最近では、1年に1回はしていない。ただその頻度が、どれくらいが正しいのかということについては承知していないので、担当課と相談し、調査したいと思う。

【高橋会長】

それでは、次回開催について事務局からお願いします。

【丸田次長】

7月の地域協議会だが、7月28日の月曜日でいかがか。

【高橋会長】

- ・日程調整
- ・7月28日（月）、午後6時30分から決定

以上で、本日の地域協議会を終了する。

【龍池副会長】

- ・挨拶
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。